





# 事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	下水道事業の充実	担当部署名	上下水道部下水処理場	担当課長名	増井文典
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	下水処理場施設整備事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3073	1	
財務会計上の事業名		財務会計上の短縮番号			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

## 1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 (                      ) <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (公共下水道事業)
事業の対象 【誰(何)を】	下水処理場施設
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	更新計画に従い機能更新事業を実施する。
事業の目的 【どのような結果を得るか】	下水処理場施設の更新により、円滑な下水処理機能を維持する。(昭和43年度供用開始)
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和 38年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成    年度~平成    年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成    年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	下水道法第3条

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
	事業費(千円)	588,718		495,099		773,594		456,999		156.3%
人件費(人・千円)	2.49	19,920	2.44	19,032	2.15	16,770	2.05	15,990	88.1%	
事業 内 訳	正職員	2.49	19,920	2.44	19,032	2.15	16,770	2.05	15,990	88.1%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	608,638		514,131		790,364		472,989		153.7%	
財 源	国・府支出金	311,550		258,518		416,800		238,200		161.2%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	297,088		255,613		373,564		234,789		146.1%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	計画的な機能更新の実施率	%	100	100	100	100	100
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	二系高度処理施設整備率	%	66.5	100	100	100	100
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	二系最初沈殿池施設の更新工事を実施。また、汚泥処理施設の更新工事を2か年で実施中。今後も、国の交付金制度を活用し、効率的な事業の推進に努める。

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	昭和59年度より脱水機の運転を委託。平成7年度より焼却炉の運転を委託。平成14年度より平日夜間及び土日祝日の水処理施設の運転を委託。平成20年度より平日昼間の水処理施設の運転を委託。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
処理場施設の機能更新については、多額の経費が必要となることから、国の交付金制度等を活用し整備事業を行なっていく。また、省エネルギー、創エネルギー等の新技術も積極的に導入し経費の削減に努めていく。	今後、処理場施設の機能更新については、多額の経費が必要となることから、経費の節減に努めるとともに国の交付金制度等を活用し、省エネルギー化についても進めていく。

